



広報 さつま 2015

1

ひと・自然 元気がやぐ さつま町

No.118



あともちふとだふ

12月23日、観音滝公園で開催された「さつま町観音滝祭り」での餅つき大会の様子です。おいしそうなお餅がつき上がっていました。

町民に身近で
開かれた議会に
努めます

「ひと・自然・元気がよく
さつま町」に
取り組んでまいります



平成27年

初春



謹賀新年

さつま町長
日高 政勝



さつま町議会議員
舟倉 武則



新年明けましておめでとう
ございます。

町民の皆様には、抱負も新
たに平成27年の新春をお迎え
のことと謹んでお喜び申し上
げます。

平素から町政の推進に多大
なご理解とご協力を賜り、衷
心より御礼申し上げます。

昨年末の衆議院議員総選挙
において、自民党が勝利し、
「安倍政権」のもと、経済対
策をはじめとして地方創生の
積極的な取り組みにより、地方
でも景気回復の恩恵や人口減
の歯止めが実感できるよう期
待しているところであります。

昨年は、合併時の大きな懸
案事項でありましたさつま町
本庁舎の建設が無事に完了し、
10月26日に落成記念式典・祝
賀会を盛大に挙行することが
できました。新庁舎を町民の
皆様への行政サービスの拠り
所として、また、さつま町の
行政のシンボルとして、より
一層の努力をしていくことを

職員一同決意を新たにしてお
ります。

さて、本年は、「さつま
町」が誕生してから10年の節
目を迎えます。この間、平成
18年7月の県北部豪雨災害の
悲惨な事象をはじめ幾多の困
難もありましたが、町民の皆
様の一体感のもと様々な難局
を乗り越えて来られたとあり
がたく感じております。来た
る2月15日には「さつま町10
周年記念式典」を計画し、次
なる時代に向かって、更なる
飛躍を期す機会にしていまい
たいと考えています。

また、4月26日から5月8
日まで「日展鹿児島会」を当
町で開催、さらに、全国各地
で行われている各種の文化活
動を発表、競演する国内最大
の文化の祭典であります「第
30回国民文化祭・かごしま2
015」が、10月31日から11
月15日まで県内各市町村で開
催されます。本町では、11月
1日「こども読書フェスティ

明けましておめでとうござ
います。

町民の皆様には、希望にあ
ふれる健やかな新年を迎えら
れたこととお喜び申し上げま
す。

旧年中は、町政の推進と町
議会活動に対し、町民の皆様
の温かいご支援とご協力を賜
り、深く感謝申し上げます。

昨年を顧みますと国内では、
台風、豪雨、地震、火山噴火
など多くの自然災害に見舞わ
れ、甚大な被害が発生し、予
期できぬ自然災害の脅威をあ
らためて感じた年でありまし
た。

また、経済面においては、
長引く景気低迷の中で、昨年
末の衆議院議員総選挙でも継
続の信任を得た安倍政権によ
るデフレ脱却を目指した大胆
な経済政策により、都市部に
おける一部の企業では、業績
の回復基調がみられ、雇用の
充実等が図られたものの、地
方の中小企業などにおいては、

その恩恵が実感として感じら
れないようであります。

このような中、本町では、
昨年は幸いにして大きな自然
災害等はありませんでしたが、
米価格の下落、不透明なTP
P交渉の行方、商工業におけ
る業績の伸び悩みなど依然と
して景気回復の兆しが見えな
い状況であります。また、急
速に進む少子・高齢化、歯止
めがかからない人口減少、教
育・福祉への対策など行政と
して取り組まなければならな
い課題も山積しています。

こうした中、私たち議会
は昨年、議会報告会を開催し、
議会活動の概要報告や議会に
対する皆様のご意見等をお聞
きしたところであります。こ
れらの声を反映すべく、個々
の議員全てがその責務を自覚
し、町民視点で政策立案、政
策提言のできる議会、町民に
身近で開かれた議会に向けて
なお一層の努力をしてまいり
ます。また、昨年は役場新庁

バル」、11月8日「郷土芸能
祭」「ゆるキャラ&大鍋フェ
スタ」の3つの主催事業を開
催し、さつま町を全国へPR
する絶好の機会と捉えて、県
内外から多くの誘客を図って、
交流人口の増大による町の活
性化に努める計画です。

なお、10年先を見据えたま
ちの将来像と具体的方向性を
定めるため「第2次総合振興
計画」の策定に向けた取組み
を進めています。町民の皆様
をはじめ関係機関、団体等か
らまちづくりに対する熱い想
い等のご意見をお聞きして、
「ひと・自然・元気がよく
さつま町」の基本指針となる
計画を策定してまいります。
今後とも町政推進に、深い
ご理解とご協力を賜りますよ
うお願いいたします。本年が
皆様にとりまして素晴らしい
年でありますよう、心からご
祈念申し上げます。あいなさつ
といたします。

舎が完成し、新しい議場での
議会を開催していきますので、
是非傍聴にもお越しください。
合併後10年目という節目を
迎える本年も町議会に対する
更なるご理解とご支援をお願
い申し上げますとともに、平
成27年が皆様にとりまして、
幸多い輝かしい年となります
よう心からご祈念申し上げます。
新年のあいさつといた
します。

水道料金とその使いみち



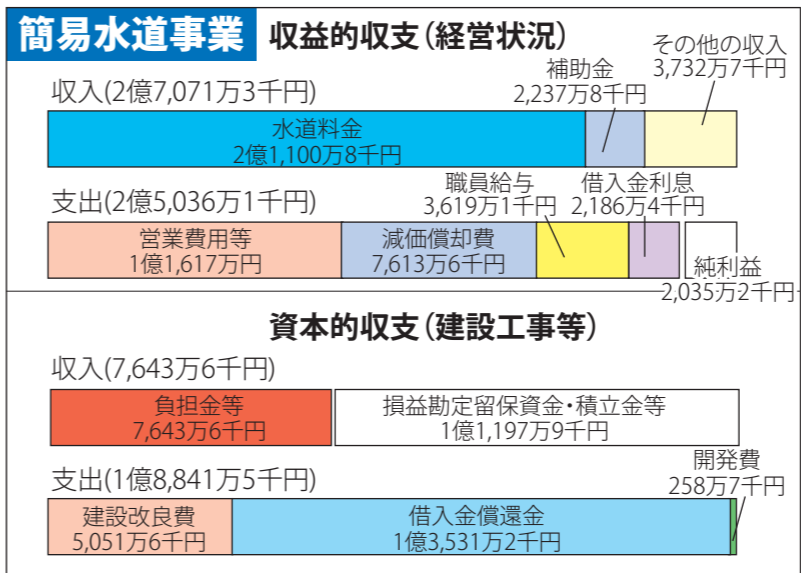
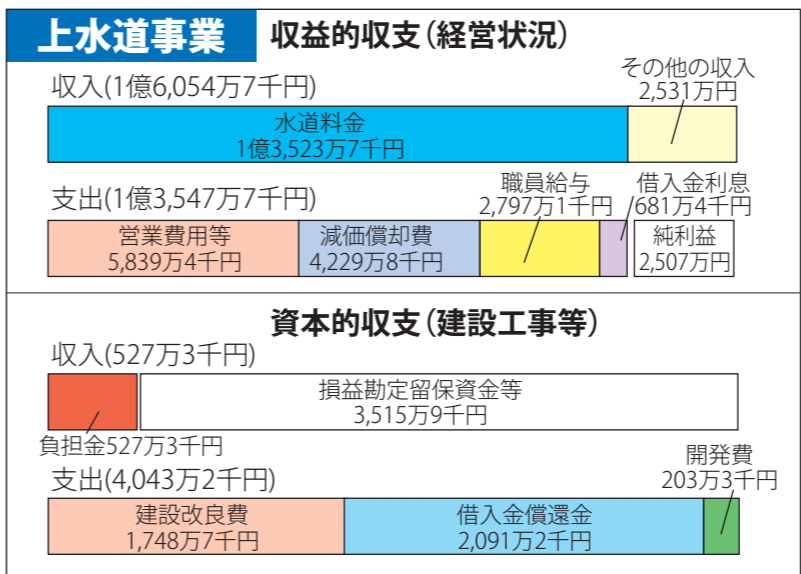
私たちの生活に欠かせない水道水をご家庭にお届けする水道事業は、皆様からいただいた水道料金を主な財源として、独立した会計で運営しています。

平成25年度の決算においては、上水道事業2,507万円、簡易水道事業2,035万2千円の当年度純利益となりました。安全安心な「水」を安定して供給するため、さらに充実を図ってまいります。

また、健全な運営と財政基盤の確立は、ひとえに皆様からいただいた水道料金によって確保されていくことから、水道事業に対する一層のご理解とご協力をお願いいたします。

水道料金が支える水道事業

- 収益的収支…各家庭に給水するための費用とその収入
- 資本的収支…水道施設を整備・拡充するための経費とその財源
- 営業費用等…各家庭に給水するための費用
- 建設改良費…水道施設の増設や古くなった水道管の取り替え、浄水場などの整備のための費用
- 借入金償還金…水道管の整備などのために借りたお金の返済



※資本的収入の不足分は、損益勘定留保資金(減価償却費などの現金支出を伴わない経費を蓄積した資金)及び積立金等で補てん

水道課からのお願い



冬季の水道管凍結にご注意ください

【凍結しやすい水道管の場所は…】

- 水道管が屋外でむき出しになっている
- 水道管が建物の北側にあり、風当たりが強い
- 水道メーターのまわり
- 外部ポイラー配管

【水道管の凍結を防ぐには…】

むき出しの水道管には、布切れや毛布などを巻き、その上からビニールテープ等でしっかり押さえてください。

【水道管が凍ってしまったら…】

蛇口を開放状態にし、凍った水道管にタオルや布を巻いて、その上からゆつくりとぬるま湯をかけて溶かします。直接お湯をかけると水道管やパッキンが破損する恐れがありますので、ぬるま湯で気長に溶かしてください。

水道メーター 取替にご協力を

水道メーターは計量法に基づき、使用有効期限が定められています。有効期限内に新しい水道メーターに取替えるため、町が委託した作業員が「水道メーター取替お知らせ」を持参してお伺いいたします。取替は無料ですが作業の間は断水します。

ご不明な点がございましたら水道課までご連絡ください。



お問い合わせ先
水道課 水道管理係
☎(53) 11111
(内線2261)

国へ要望活動

北薩空港幹線道路整備促進期成会 国道328号整備促進期成会

11月17日から18日の2日間、国土交通省及び財務省において、地域高規格道路「北薩横断道路」、「国道328号」の整備促進のための要望活動が行われました。

国土交通省では、西村副大臣、徳山技監、深澤道路局長に対し、「北薩横断道路」の整備促進について、鹿児島空港から北薩空港道路間及び広瀬道路から泊野道路間並びに、紫尾道路から南九州西回り自動車道阿

久根北IC間の早期事業化を図るよう、国道328号の整備促進については、整備に必要な財源の確保と九州西回り自動車道へのアクセス道路としてのバイパス建設の整備促進をそれぞれ要望しました。

また、財務省では、小野公共事業担当主計官に対し、地方の公共事業の予算確保について要望し、さらに、鹿児島県選出の国会議員等に対して同様の要望活動を行いました。



国土交通省 西村副大臣(左から2人目)への要望



財務省 小野公共事業担当主計官(左から2人目)への要望



宮路代議士(左)への要望



野間代議士(左)への要望



こんな相談がありました



安心安全で暮らしやすい町 さつま町
～声を掛け合い、見守り合おう～
みんなで消費者トラブルを防ごう

注文していないのに商品が届いた!

事例 若い女性から電話があり、健康食品を熱心に勧められた。断ろうと思っただが、相手が一方的に話し、断る間もなく電話が切れた。数日後健康食品が届いたが、どうしたらいいか。(70代男性Aさん)

※業者からの一方的な電話勧誘に対して、Aさんは購入を承諾していません。↓契約は成立していません。

事例の場合

窓口から業者に連絡し、Aさんは購入に同意していないことを伝えたと、業者が宅配業者を手配し商品が引き取られました。さらに、業者に今後勧誘の電話をしないように申し出ました。

大事なことは

☆必要ない時は、「要りません」、「断ります」と伝え、電話を切りましょう。「いいです」、「結構です」は、こちらが断ったつもりでも、相手から了承したと受け取られる場合があります。☆断り切れず承諾してしまった場合、法定の契約書を受け取ってから8日間は一

送りつけ商法(ネガティブオプション)にもご注意ください

事例と同様に、突然一方的に商品を送りつけてくる、送りつけ商法(ネガティブオプション)があります。健康食品のほか、カニなどの生鮮食品、写真集や本などの例があります。

送りつけ商法の場合は、商品が届いてから14日間(業者に引き取りを請求した場合7日間)は消費者に保管義務があるため、勝手に処分はできません。この期間が過ぎれば、処分しても責任は生じません。

注文していないということがはっきりしていれば、配達時に受け取り拒否する方法もあります。この時、念のために送り主の名前、連絡先をメモしておく安心です。

相談窓口のご案内(相談無料 秘密厳守)

・電話相談の場合 ☎(53) 11111(内線2331) 高齢の方は窓口から自宅などへ訪問可。
・来庁の場合 庁役場3階商工観光課商工振興係へ(エレベーターもあります)

緑化推進を願う 北薩地区植樹祭

11月11日、観音滝公園の宿で、北薩地区森林・林業振興協議会（会長：さつま町長）主催による平成26年度植樹祭が開催され、北薩地域の林業関係者や緑の少年団など250人が参加しました。

式典では、主催者を代表し日高町長が挨拶を行い、その後、褒賞授与が行われ、北薩地域の森林整備や特産林産物の普及など、林業振興に大きく貢献された方々が表彰されました。

また、永野小学校の5・6年生10人から成る「緑の少年



日高町長による植樹 表彰を受けた松下さん



永野小「緑の少年団」も参加

全国の舞台で さつま町青年団 グランプリ

11月9日、東京都の日本青年会館で開催された第63回全国青年大会・交流企画の部のどじまん大会に、町青年団の3人が鹿児島県代表として出場し、全国各地の代表1チームの中からグランプリに輝きました。

出場した町青年団の宿里奈緒さん（宮之城屋地）、現王園陽貴さん（白男川）、大園良平さん（山崎）は、9月の県青年大会で最優秀賞を獲得して全国への切符を手にする



左から現王園さん、大園さん、宿里さん

町戦没者追悼式



献花を行う遺族会員

11月12日、平成26年度町戦没者追悼式が町主催により鶴田中央公民館で開催され、町遺族会員をはじめ、町議会議員や公民館長など約120人の参加がありました。

式では、町長式辞のほか宮之城支部遺族会長の内山二六雄さんが「過去の惨禍を風化させることのないよう、後世に伝えることを誓う」と追悼のことばを述べられました。

伝統を守り続ける 県文化財 功労者表彰

11月13日、県庁教育委員会室で平成26年度鹿児島県文化財功労者表彰式が行われ、伝統的工芸品工芸士として刀匠の藤田新一さん（柏原）が表彰されました。

これは、地域における文化財の保護に功績のあった個人または団体などに贈られるものです。

藤田さんは、昭和30年から刀剣の制作を始め、現在では、県内唯一の刀鍛冶場として伝統を守り続け、美術刀剣制作の伝承、後継者の育成に貢献されました。今回、その永年の功績が認められ、受賞されたものです。



受賞された藤田さん（左）

さつま町の未来を真剣に考える 中学生議会

11月15日、町議会議場で中学生議会が開会されました。これは、新庁舎落成を記念するとともに、新町10周年に向けて、中学生が学校生活の充実策や町に対する夢・意見・要望等を町長や教育長に質問することにより、中学生としての自覚や町の現状・将来についての関心を高めることを目的として行われたものです。



学校再編後の地域活性化について質問する薩摩中の山口竜汰さん

当日は、町内の4つの中学校から生徒会役員を中心に17人の生徒が参加しました。宮之城中学校の高木正行君が議長役を務め、各校2人

少子・高齢化が進む中で、本町の将来を担う中学生が充実した学校生活を送り、切磋琢磨しながらたくましく成長し、町の活性化や発展に努めてくれることを大いに期待します。



議会の様子

生徒たちは、ボランティア活動の推進や伝統芸能の継承策、町の活性化策、安心・安全な生活に向けた対策などについて、それぞれの地域や学校に対する思いをのせて発表しました。



学校適正化のメリットについて質問する山崎中の今増葉月さん

質疑応答の後の懇談会では、紺屋副町長から「さつま町のまちづくりは、市民の力で進められていくことを期待します。」と述べられました。

清掃活動で 社会貢献 シルバー人材センター



会員による清掃作業の様子

清掃活動は、宮之城総合体育館、町グラウンドゴルフ場及び地区公民館など、住民活動の拠点となる公共施設11か所で行われました。

シルバー人材センター事業の普及啓発活動の一環として、11月15日に奉仕活動が実施され、会員133人が参加しました。

感謝と感動を届ける 宮中吹奏楽部

11月15日、宮之城文化センターで宮之城中学校吹奏楽部定期演奏会2014が開催され、部員23人がこの日のために一生懸命練習してきた17曲を演奏しました。

クラシックや演歌、アニメの曲などが演奏され、大人気テレビアニメの主題歌「ようかい体操第一」の時には、会場に来ていた子どもたちもステージに上がり、演奏に合わせて踊りを披露しました。



宮中吹奏楽部の迫力ある演奏

知れば知るほど好きになる

大盛況 我がまち さつま町を知るツアー



さつまガイドによる説明（宗功寺）

11月19日と12月9日、町内の観光地や企業・施設等を知る「我がまちさつま町を知るツアー」が開催されました。このツアーは、町内の魅力的な場所を巡って、私達の住むさつま町をもっと知り、自分の町を誇りにし、町のPR隊の一員になっていただくことを目的に、町民を対象として募集を行ったものです。40人の募集定員に約120人の応募という関心の高さを受け、当初1回のみで開催予定だったところを応募者全員が参加できるよう2回開催しました。

当日は、宗功寺・歴史資料センター・焼酎工場（軸屋酒造）・永江滝（展望所）・観音滝公園・ガラス工芸館・梅加工施設（薩摩西郷梅生産組合）・太陽光発電所（やまとソーラープラント薩摩・さつま宮之城屋地太陽光発電所「さん SUN さつま」）・倉内工業団地・日本特殊陶業株式会社社の工場内を巡りました。それぞれの場所でも、さつまガイド、学芸員、杜氏、職人、社員の方々などによる説明が行われ、歴史ある史跡資料や工場内の製造工程の現場を間近に見学しました。



軸屋酒造の工場内見学

参加者からは、「普段なかなか入ることのできない施設を見学できたり、町の歴史に触れることができ、勉強になりました」「親切・丁寧な説明がありがたかったです」「地元だけでも今まで知らなかった場所があつて驚きました。ほかの人にもっと知ってほしいと思いました」などの声がありました。



太陽光発電所の見学（やまとソーラープラント薩摩）



県障害者 保健福祉大会

11月13日に開催された鹿児島県障害者保健福祉大会で、松元康さん（山崎）が「精神保健福祉部門」で鹿児島県精神保健福祉会連合会理事長表彰を受けられました。松元さんは永年にわたり、精神障害者家族会の活動や福祉作業所でのボランティア活動を積極的に支援してこられました。

更生保護 功労者表彰

11月21日に開催された平成26年度鹿児島県更生保護功労者顕彰式で、次の方々が表彰されました。（敬称略）

- 《保護司の部》
- 法務大臣表彰 久保 泰文（佐志）
- 全国保護司連名理事長表彰 小椎八重 巳年（平川）
- 九州地方更生保護委員会 委員長表彰 大野 靖孝（神子）
- 九州地方保護司連盟会長表彰 柏木 幸平（虎居）
- 勝田 俊治（山崎）
- 鹿児島県保護司連合会長表彰 三腰 鈴子（泊野）
- 《更生保護女性会員の部》
- 九州地方更生保護委員会 委員長表彰 原田 ちず子（平川）
- 鹿児島県保護観察所長感謝状 内村 正子（白男川）
- 米森 知恵子（中津川）
- 《内助功労者の部》
- 鹿児島県保護司連合会長表彰 久保 サツ子（佐志）

医療関係者 一堂に会す 三師会と意見交換



意見交換の様子

11月21日、薩摩郡医師会・薩摩郡歯科医師会・薩摩郡薬剤師会が構成されている三師会と町との意見交換が行われました。

これまで、それぞれの師会ごとに意見交換を行っていましたが、今回から合同での開催となりました。

各師会から会長ほか会員約30人と、町長・教育長等が出席し、今後の三師会との意見交換の申し合わせ事項の確認ほか、在宅医療・フツ化物洗口・予防接種等について、現状・課題報告、情報提供など活発な意見交換・協議が行われました。

海外の話に興味津々 協力隊OGが先生

11月21日、紫尾小学校で、青年海外協力隊OGの福永みゆきさんによる訪問授業が行われました。

全校生徒26人は、福永さんが派遣されたブラジルでの活動の様子や、文化や学校生活の違いなどを学びました。児童たちは初めて知るブラジルの話に目を輝かせていました。福永さんは「外国人だからと壁を作らず、目の前にいる全ての人を分け隔てなく大切にしたい」と話しました。5年生の久保奈々子さんは「自分でも外国のことについて調べてみようと思います」と感想を述べました。



福永さん（左）に質問する紫尾小児童

地産池消を図る 生産者と交流給食



片平さんから話を聞く流水小児童

11月21日、町内の全小・中学校で、町内産の高級牛肉を使った交流給食が行われました。

これは、町内の特産品を使った給食の提供や生産者との交流を通して、畜産業及び農畜産物への理解を深めることを目的として町の事業で開催されたものです。

流水小学校3・4年生のクラスでは、授業の始めに担任の先生から、絵本「いのちをいただく」の読み聞かせが行われ、児童は牛が生まれてから肉へ処理される（牛を解く）過程を学びました。



とっても美味しかった黒毛和牛たけのこ丼（流水小）

その後、生産者の片平進さん（湯田）が、牛は元々農業用の動物だったが、現在は生産動物となったこと、自分が育てた牛の等級が3、4級（最高5級）だったため、改良・研究をしていい牛づくりに努めてきたことなどを話されました。特に、牛は丹精込めて育てられ約40か月の命のため感謝して肉を食べてほしいという話に、児童たちは熱心に耳を傾けていました。

今回の交流給食では、町内産の最高級の牛肉を使用した黒毛和牛たけのこ丼が提供さ

れ、児童は「おいしいね」と言って食べていました。4年生の小緑茜さんは、「私の父と母も牛の世話をしています。（肉を食べるときは）農家の方への感謝の気持ちをもっておいしくいただきたいです」と感想を述べました。この日は、鶴田小学校と薩摩中学校でも生産者との交流が行われました。



鶴田小で児童に話を生産者の野元浩幸さん



薩摩中で生徒に話を生産者の馬場俊明さん



紅葉を眺めながらウォーキング

町の自然、 食べ物を満喫 ウォーキング大会

11月23日、再開発工事中の鶴田ダムから伊佐市曾木の滝多目的広場までの約12kmに渡り、鶴田ダム湖畔を歩くウォーキング大会が、町観光特産品協会主催で開催されました。

当日は、秋晴れに紅葉の映える天候に恵まれ、町内外から160人が参加し、思い思いのペースでゴールを目指しました。途中の休憩所では、ぜんざいやふくれ菓子、みかんなどが用意され、参加者は疲れを癒していました。



ダムのえん堤を歩く参加者



休憩所で疲れを癒す参加者



カッコいいバイクがずらり

さつま町に 2輪・4輪大集合

11月30日、求名地区のB&G海洋センター駐車場で、エンジンまつまトライダラーズカフェCopsが主催する第1回さつま町2輪・4輪オールジャンルミーティングCOOLが開催されました。当日は悪天候の中でしたが、様々なジャンルの車やバイク、160台が勢揃いし、会場を賑やかに飾りました。ステージショーやストライダー大会、大抽選会なども行われ、来場者を楽しませました。

主催者の久保勝照さんは「雨の中たくさんの方にご来場いただき誠にありがとうございます。来年はもっと頑張ります」と話されました。

質実剛健、強く たくましくを願って 剣道大会開催

11月30日、宮之城総合体育館で第37回西郷菊次郎顕彰剣道大会が開催されました。当日は、西郷菊次郎先生のお孫さんにあたる「日置南洲 窯西郷隆文氏」も出席され、子どもたちを激励していただきました。

試合は小・中学生の団体戦と個人戦で競われ、遠方は長崎県からの参加もあり、多くの激戦が繰り広げられました。町内参加者も大変奮闘し、近年稀にみる盛り上がりを見せてくれました。町内参加者の入賞結果は次のとおりです。(敬称略)

- 小学校高学年の部
 - 《団体戦》84チーム参加
 - 第3位 薩摩剣志館
 - 《個人戦》347人参加
 - 小学校男子4年生以下の部
 - 優勝 川久保 勇弥 (鶴田剣道スポ少)
 - 準優勝 有川 剣 (盈進剣道スポ少)
 - 第3位 園田 威心 (盈進剣道スポ少)
 - 小学校男子6年生の部
 - 準優勝 木場 友哉



激戦が繰り広げられました

- 第3位 (鶴田剣道スポ少) 大田 一心 (薩摩剣志館)
- 小学校女子5年生以上の部
 - 第3位 富澤 結彩 東 優花 (盈進剣道スポ少)
 - 特別賞「西郷隆文賞」
 - 川久保 勇弥 (鶴田剣道スポ少)

笑って学ぶ 在宅医療

11月22日、宮之城文化センターで薩摩郡医師会主催の在宅医療推進町民講座が開催されました。

第1部では、地元の素人劇団「がいからげ」による寸劇が行われ、入院生活から在宅医療に転換する光景をコミカルに演じていました。

第2部では、前座を務めた三遊亭遊松さんの落語「初天神」の後、噺家の桂竹丸さんの落語が行われ、「いつまで

も笑って暮らしたらなー」の演題どおり、会場は笑い声に包まれました。

第3部では、鹿児島市の内村川上内科院長の川上秀一先生を講師に迎え、「在宅医療は身近な医療」と題し、在宅医療の現状と事例を紹介されました。在宅医療は不安や負担が大きいのですが、実際の現場の風景や事例の紹介から、良い面をたくさん知ることができました。

訪れた人たちは、講座を通して、たくさん笑って楽しみながら在宅医療について考える良い機会となりました。



桂竹丸さんの落語



講演の様子



笑顔あふれる会場



三遊亭遊松さん

迷路の世界へご招待 絵本作家・香川さんの授業にわくわく!!



児童にアドバイスする香川さん

11月27日、求名小学校で、迷路シリーズが大人気の絵本作家・香川元太郎さんを迎え、特別授業「オーサー・ビジット」が開催されました。これは、朝日新聞社が主催する読書推進事業の一環で、子どもたちに人気の本の作者が学校を訪ねて授業をするものです。

午前の授業では、まず、全校児童で香川さんの迷路に挑戦しました。香川さんの描く迷路には、クイズや隠し絵など楽しい仕掛けがたくさんあり、児童たちは夢中になっていました。その後、香川さんから迷路の作成手順や面白く

するコツを学び、質問タイムでは児童たちからたくさん手があがりました。

午後からは、5・6年生19人が迷路作りに挑戦しました。スタートとゴールに印をつけた50cm四方の白い紙が配られ、思い思いに迷路を描きました。児童たちは、より面白い迷路にしようとして、香川さんにアドバイスを求めながら、面白い障害物で道をふさいだり、隠し絵を描き込んだりしました。

子どもたちの自由な発想に、香川さんがびっくりする一幕もありました。



みんなの迷路、ちゃんとつながってるかな?

九州各地から参加ラグビーフェスタ

11月30日、かぐや姫グラウンドで、第6回ラグビーフェスタINさつま感交流大会が開催されました。九州各県から40歳以上のラグビーマンが参加し、最高齢の方は85歳で雨の中にも関わらず、元気にボールを追いかけました。

北薩5市町合同 観光物産展

11月29日と30日の2日間、鹿児島中央駅アミューズ広場で3市（薩摩川内・阿久根・出水）と2町（さつま・長島）が一緒になって、北薩地域の食と観光をPRする北薩摩観光物産展が開催されました。物産展には17社が出店し、本町からは、薩摩西郷梅生産組合とお茶の山口園が出店しました。

当日は、5市町の首長や観光大使、ゆるキャラによるトップセールスや舞台ショーなども行われ、会場は大変賑わっていました。



ゆるキャラたちも大集合でPR



主催者あいさつをする下大迫幸太郎会長

「さつま牛」のブランド確立をめざして 町和牛振興大会

11月29日、宮之城文化センターで、町畜産振興会主催の第3回さつま町和牛振興大会が開催されました。

大会は、会員相互が健康と経営の維持に努めながら生産基盤の強化を図ることを目的に、4年ごとに開催されています。

当日は、畜産振興会員や畜産関係者350人が集い、各種表彰やスローガン採択の後、口蹄疫防疫対策についての研修会、儲かる牛飼いのための飼養管理に関する講演が行われました。

冬の街を彩る 屋地下町 イルミネーション

12月1日に宮之城屋地下の町商店街で、イルミネーション点灯式が開催されました。このイルミネーションは、かごしま産業支援センターが実施している地域再生・元気づくりイベント等支援事業を活用して整備されたものです。点灯式では豚汁の無料振る舞いや、エアギターショー、ジャズ演奏などが行われ、カウントダウンの後に通りにイルミネーションが点灯されると会場からは大きな歓声が上がりました。

イルミネーションは1月末まで点灯されます。



下町商店街のイルミネーション

ほんのりほのり 冬のホタルが 舞い降りた

12月6日と7日、湯田八幡神社前から宮之城温泉街にかけて、約7000本の竹燈籠が並べられ、第8回みやんじよ温泉竹ホタルが開催されました。

ホタルに似た幻想的な灯りに引き寄せられるようにたくさんのお客様が訪れ、それぞれのポイントで記念写真を撮っていました。中でも竹燈籠をハートマークに並べたポイントでは、カップルや家族連れが順番待ちをす



温かい光の竹ホタル

る盛況ぶりでした。実行委員会の方々による豚汁や焼酎の振る舞いも行われ、来場者は心も身体も温まった様子でした。竹ホタルの優しい光の中、おもてなしテントでは見物客同士の交流の輪が広がっていました。

また、7日は花火も打ち上げられ、色鮮やかな光が冬の夜空に輝いていました。



人気だったハートの燈籠

あきほなみで 優良金賞 船木の鍛冶屋さん

12月9日、認定農業者の鍛冶屋公貴さん（船木）が、「第8回あきほなみコンテスト」で、優良金賞を受賞されました。おもしろい米コンテストin庄内町で、優良金賞を受賞された町長室へ報告に來られました。全国の米生産農家が出品した409点を、公募で選ばれた審査員が食べ比べて予選審査。山形県で開催された上位30点による決勝審査で、鍛冶屋さんが出品した県民米「あきほなみ」が見事、優良金賞に輝きました。

鍛冶屋さんは今回の受賞について「長年の米作りが認められ、夫婦共々喜びを噛みしめ、今後のやる気につながった」と述べられました。



受賞された鍛冶屋さんと日高町長

新年に向け準備 約3mの 門松完成

12月7日、下平川公民会の北原班会員約35人による門松づくりが行われました。門松づくりは5年前前から始まり、国道328号から平川駐在所に入る道路横に設置されました。当日は、朝から竹を切って材料を準備し、昼頃には完成しました。



完成した門松



制作作業の様子

ありがとうを 言葉に出して 町中学校合同学習会

12月12日、宮之城文化センターで、町内4中学校の1・2年生全員が一堂に会し、合同学習会が行われました。最初に、総勢350人余りの生徒によって、歌「翼をください」の全体合唱が行われました。心を一つにした合唱は圧巻でした。

次に、各校の代表が、それぞれ特色ある学習活動等の成果発表を行い、お互いに他校の活動を学ぶ良い機会となりました。



1・2年生全員による合唱

また、作家で元高校教諭の宮本延春さんによる講演「未来のきみが待つ場所へ」も開催されました。宮本さんは、笑いを交えながらも「ダメな子、できない子はいない。自分にあった適量の学習と方法で必ず伸びること」「24時間自分のことだけを考えて生きられないことの幸せを感じ、周りの感謝すること」「毎日必ず5回は『ありがとう』を声に出して言うこと」を強調されました。

生徒たちは、学習会を通して、自校や故郷に誇りを持ち、困難にぶつかっても決して諦めず高い目標を持ち、最後までやり抜く大切さを学びました。今回学んだことを、自らの成長の糧にしてほしいと思います。



宮本延春さんの講演

珍しい形の 大根

12月15日、安峯重夫さん（佐志）が、役場に近所の方が収穫された珍しい形の大根を持ってきてくださいました。



- ・山崎中学校 劇 「ながさき」
 - ・宮之城中学校 表現 「ストンプ」
 - ・鶴田中学校 発表 「戦争と平和について」
 - ・薩摩中学校 特別活動 「生徒会による学校紹介」
- 各校の成果発表の内容は次のとおりです。



薩摩中学生による発表の様子



Let's enjoy Reading

図書室へ行こう!!

★全国訪問おはなし隊がやってきました★

(株) 講談社が主催する「全国訪問おはなし隊」が、またまたさつま町にやってきました! 今回の訪問日は次のとおりです。楽しい本をたくさん載せたキャラバンカーの見学と、おはなし隊による「おはなし会」を予定していますので、ぜひ遊びに来てください! 先着50人の方には、ミニ絵本などのお土産もあります♪



★たくさん本を載せたキャラバンカー★



★前回のおはなし会のようす★

平成27年1月17日(土) 《こども図書館～えほんの森～》

- ・キャラバンカー見学 10時～10時30分(陸摩支所前 駐車場)
- ・おはなし会 10時35分～11時5分(こども図書館内)

平成27年1月25日(日) 《屋地楽習館》

- ・キャラバンカー見学 10時30分～11時(駐車場)
- ・おはなし会 11時5分～11時35分(研修室)

平成27年1月25日(日) 《鶴田中央公民館》

- ・キャラバンカー見学 14時30分～15時(駐車場)
- ・おはなし会 15時5分～15時35分(大会議室)

※訪問日によってキャラバンカー見学・おはなし会開催の時間が異なりますのでご注意ください。

★休館のお知らせ★

蔵書点検を実施するため、以下の期間中、3図書室すべて休館とさせていただきます。ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、本を返却される際は、各図書室に設置してある「ブックポスト」をご利用ください。

期間：1月26日(月)～2月2日(月) すべて休館です。

※屋地楽習館図書室・鶴田中央公民館図書室・こども図書館～えほんの森～

オススメの 新着本

※紹介したものの以外にもたくさんの本が入っています! 詳しくは各図書室へお尋ねください。(出版社の了承を得て掲載しております。)

【こども図書館～えほんの森～】



マララ
教育のために立ち上がり、世界を変えた少女
マララ・ユスフザイ 著、パトリシア・マコーミック 著、道傳 愛子 訳 (岩崎書店) 【児童書】

女の子も学校に通う権利があると声をあげ続け、2014年史上最年少でノーベル平和賞を受賞した少女マララの手記。



てぶくろ
いもようこ作 (講談社) 【絵本】

寒い雪の日。てぶくろをもっていない、うさぎのみみたんが「てぶくろをかして!」とお姉ちゃんにお願いします。すると…。

【屋地楽習館図書室】



症状別 不調のときに食べたいごはん
コウ 静子 著 (家の光協会) 【一般書】

未来を生きるきみたちへ「二分の成人式」で伝えたいいのちの話
鎌田 貴 著 (小学館) 【児童書】



【鶴田中央公民館図書室】



おっばいちゃん
有田 奈央 作絵 (ポプラ社) 【絵本】

3時のアッコちゃん
柚木 麻子 著 (双葉社) 【一般書】



【お問い合わせ先】・教育委員会 社会教育課 ☎53-1111 (内線2531) ・こども図書館～えほんの森～ ☎57-1202
・鶴田中央公民館図書室 ☎53-1111 (内線4412) ・屋地楽習館図書室 ☎53-1994

こんにちは保健師です

あなたの子育てを応援します

子どもの健やかな成長はみんなの願いです。

福祉課子育て支援係では、平成26年度より子どもの発達支援においてより丁寧に関わることができるよう、相談窓口の開設及び健診後のフォロー体制の充実を目的に事業を行っています。

子育てお悩みを 支援策がめります

○子どもの発達についての相談を受け付けます。(要予約)

※現在、臨床心理士による発達相談を予約制で行っています。

○各乳幼児健康診査後の経過観察など支援の場として、親子教室(遊びの広場)を行っています。

○必要なサービス(療育やリハビリ等)について、関係機関(保育園や医療機関、発達についての専門機関等)と連携をはかりながら、一緒に方向性を検討していきます。



もっとうちの子育てが 楽しめるように 応援します

乳幼児期は、子どもたちが「自分わかる」、「自分でできる」という体験を積み重ね、発達の土台作りをすることが大切です。そのような自己実現は、子どもたちの「自分は自分のままでいい」という自尊心・自己肯定感を育み、実力(自分らしさ)の発揮にもつながります。子どもたちが自分らしく幸せに生活できるよう、成長過程に合わせた支援をご活用ください。

たくさん情報があふれている現代ですが、私たちはお母さん方への確かな情報源となり、必要なサービスの情報提供ができるよう努力しております。より楽しい子育てができるよう、一緒に考えましょう。



■お問い合わせ先
福祉課 子育て支援係
☎53-1111
(内線2132・2136)

よかところ再発見

まちの歴史探訪⑰

湯田八幡宮



明治時代以前は湯田若宮八幡とも呼ばれていました

今月は、お正月の初詣などで接する機会が多い神社の中から、湯田八幡宮についてとりあげてみたいと思います。

湯田八幡宮の祭神は、応神天皇、神功皇后、武内宿禰となっており、明治時代以前には湯田若宮八幡とも呼ばれていました。江戸時代の「三国名勝図会」や宮之城島津家の家臣であった土持仙蔵が書いた「宮之城記」によると、鎌倉時代の後半に関東からやってきた祁答院洪谷氏が氏神として鎌倉の鶴岡八幡宮から祭神を勧請したのが始

まりとされており、川内の新田八幡宮の末社になっていました。洪谷氏が祁答院に入門した当時、祁答院で勢力を持っていたのは大前氏の一族でした。大前氏は国司となった事もあり、新田八幡宮の祭礼も担当していました。

この両者の間で勢力争いがあったと思われませんが、当時の記録はあまり残っていません。わずかに「新田八幡宮観樹院文書」の中に、湯田八幡宮の祭礼の時に大前氏の子孫である時吉孫大夫入道と洪谷氏の関係者と思われる柏原地頭代の間で小競り合いが起きた事が書かれているのみです。

この湯田八幡宮の祭礼として現在も行われていますが、旧暦の9月25日には神輿渡りという祭礼が行われ、この時に「怒猊」と言われる獅子の頭と赤絹でおおったものが神輿を先導したと言われています。この祭礼の時は、参道に土産が並び賑やかであったとされています。

お知らせ

健康診査日程(1・2月分)

- 乳幼児健診・健康相談
7〜8か月児
(H26・5生) 育児相談
1月16日(金)
午前9時〜午前9時30分
受付(宮之城保健センター)
1歳7〜8か月児
(H25・5生) 健診
1月21日(水)
午後0時30分〜午後1時
受付(宮之城保健センター)
3歳児
(H23・11生) 健診
1月28日(水)
午後0時30分〜午後1時
受付(宮之城保健センター)
4か月児
(H26・9生) 健診
2月4日(水)
午後0時30分〜午後1時
受付(宮之城保健センター)
2歳3か月児
(H24・10生) 歯科健診
2月5日(木)
午後0時30分〜午後1時
受付(宮之城保健センター)
2月6日(金)
午前9時〜午前10時受付
(宮之城保健センター)

母子健康手帳交付

- 1月19日(月)
午後1時30分〜午後3時
受付(さつま町役場本庁
2階会議室B)
2月9日(月)
午前9時30分〜午前11時
受付(さつま町役場本庁
2階会議室B)
※健康保険証・印鑑をお持ち
ください。
フッ化物塗布
1月21日(水)
1月28日(水)
2月5日(木)
午後3時〜午後4時受付
(宮之城保健センター)
健康相談(要予約)
2月3日(火)
2月17日(火)
午前9時30分〜午前11時
(さつま町役場)
「えほんの森」身長・体重測定
2月13日(金)
午前10時〜午前11時受付
(こども図書館 えほんの森)



復興特別所得税の記載漏れにご注意ください

平成25年分から平成49年分まで、復興特別所得税

確定申告に関するご相談は、確定申告電話相談センター「0」番へ

熊本国税局では、平成27年1月19日(月)から平成27年3月16日(月)までの期間、「確定申告電話相談センター」を開設し、所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税・贈与

税の確定申告に関するご相談等に電話でお答えしております。最寄りの税務署の代表電話におかけいただく、自動音声案内によりご案内しますので、「0」番を選択し、用件をお話ください。
申告会場や受付時間などの問い合わせには、オペレーターがお答えするほか、問い合わせの内容等により、電話を転送し、職員等がお答えいたします。
なお、時間帯によっては、電話がつながりにくい場合や少々お待ちいただく場合がありますので、あらかじめご了承くださいようお願いいたします。

お問い合わせ先

川内税務署
0996(22)2830
※自動音声案内

今月の納税など

- 町県民税第4期
国民健康保険税第7期
後期高齢者医療保険料第7期
介護保険料第7期
【納期限2月2日】
お問い合わせ先
税務課 収納係
(内線2113)



心配ごと相談所
毎週木曜日
午前10時〜正午
宮之城ひまわり館
お問い合わせ先
町社会福祉協議会
(52)1123



建築物の解体・リフォームを行う施工業者の皆様へ

2004年頃までに建設された建築物には、屋根や外壁、内装材にアスベスト(石綿)を含有した建材が使用されている恐れがあります。
石綿が使用されている材料の破砕、切断などを行う場合は、石綿粉じんの飛散が心配されるため、作業や周辺住民への健康への影響を考慮して適切な飛散・ばく露防止措置をとる必要があります。建築物の解体・改修工事においては、関係法令や諸規則を守ってください。違法な作業を見かけたら、労働基準監督署へ相談してください。

お問い合わせ先
建設課 建築係
(内線2257)

所得税などの控除を受けられる「障害者控除対象者認定書」を交付します

身体障害者手帳の交付を受けていない65歳以上の方で、介護保険の認定を受けている方は、身体状況や認知の程度によって「障害者控除対象者認定書」の交付を受ければ、障害者に準ずる者として所得税や住民税の障害者控除の対象となる場合があります。
認定の手続きについては、介護保険係へお問い合わせください。

お問い合わせ先

介護保険課 介護保険係
(内線2174)

1月10日は「110番の日」

「いち早く いそがず慌てず 冷静に」
いたずら110番電話はやめましょう。
相談事や問い合わせなど急を要しないものは、最寄りの警察署の相談窓口や警察本部の相談電話「#9110」を利用しましょう。

※110番する場合は落ち着いて

- 何があったのか(事件・事故)
いつ、どこであったのか(時間・場所)
犯人の人物、着衣、逃走方向、車の特徴
あなたの住所、氏名、電話番号を順序よく教えてください。

お問い合わせ先

警察総合相談電話
(#9110)
099(254)9110

みゃんじょ 吹奏楽フェスタ開催!



今回で15回目の節目を迎える「さつま町みゃんじょ吹奏楽フェスタ2015」を、さつま町10周年記念と合わせ、今年も盛大に開催します。
元気がいっぱい小学生から、全国レベルの「宮之城吹奏楽団」まで、「吹奏楽の町」さつま町の演奏家たちが集います。各団体の演奏はもとより、合同演奏で

は福岡や静岡からの参加者も一緒に、皆さんを魅了します。
また、今回は東日本大震災や日本各地で発生している自然災害からの復興をこーラスで応援する合同ステージやチャリティーバザー、小学生の合同ステージを計画しています。ご家族、ご友人お誘い合わせの上、ぜひお気軽にご来場下さい!
演奏やこーラス参加希望者は随時受け付けています。
日時
平成27年1月25日(日)
午後2時開演
場所
宮之城文化センター
入場料 無料
実行委員会を中心にリサイクル運動に取り組んでいます。自宅に空き缶などありましたら、入場料代わりに当日お持ちください。
参加団体
鶴田小学校器楽部・盈進小学校吹奏楽部・鶴田中学校吹奏楽部・宮之城中学校吹奏楽部・薩摩中学校吹奏楽部・薩摩中央高校吹奏楽部・宮之城吹奏楽団・さつま町にゆかりのある吹奏楽経験者(高校生・一般)

国民年金のお知らせ

20歳になった国民年金!!

国民年金は、すべての公的年金の基礎となるものです。日本国内にお住まいの20歳から60歳までの方は、公的年金に加入することが法律で義務づけられています。やがて訪れる長い老後や、生活の安定を損なうような「万が一」の事態に備え、保険料を出し合い、お互いを支えあう制度です。20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう。

年金受給者へ、源泉徴収票が送付されます

日本年金機構では、平成26年1月から12月中に「老齢年金」を受け取られている方全員に平成27年1月末

日までに源泉徴収票を送付しています。
源泉徴収票は、所得税の確定申告や住民税の申告の時に必要ですので、大切に保管してください。
もし、源泉徴収票を紛失された場合は、再発行ができませんので、川内年金事務所までご連絡ください。
なお、「障害年金」や「遺族年金」については非課税ですので、源泉徴収票の送付はありません。

お問い合わせ先
川内年金事務所
0996(22)5276
※自動音声案内

11月の火災・救急情報

Table with 2 columns: 救急 (Emergency) and 火災 (Fire). Rows include counts for accidents, injuries, deaths, and property damage.



お手数ですが
52円切手を
お貼りください

8 9 5 - 1 8 0 3

さつま町宮之城屋地 1565-2

さつま町役場
総務課秘書広報係 行
(2015/1月号)

フリガナ _____

◎ご氏名 _____

年齢 歳 性別 / 男・女 _____

◎ペンネームまたはイニシャル _____

※記入がない場合は、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□ _____

電話 () - _____



広報紙をご覧になった感想や今後取り上げてほしい記事、皆さんの身の周り起こった出来事、イラストなど、たくさんのお声をお聞かせください。

※個人情報の取扱い
・ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。

きりとり線 点線に沿って切り取ってください。(官製ハガキでも可)

80 歳を頭に、あちこち居住の兄弟5人、2泊3日の紅葉の京見物。1日15,000歩ペイスで6寺3景の強行軍。平日というのに、どこも満員の観光客。耳を傾ければ、ほとんどが中国語か韓国語。時折見かける和装美人も、それ用の貸衣装とか。あちらから見れば、こちらが外国人なのかも。夜は相変わらず外国語が飛

さつま町宮之城屋地がクリスマス会に来てくれて、良かったですね。さつま町ちゃんも幼稚園のお友達と一緒に踊ることが出来て楽しかったと思いますよ。
(秘書広報係 瀨)

わ たしは、鶴田幼稚園に行っています。クリスマス会があったとき、さつま町ちゃんがりんごのプレゼントを持ってきてくれました。一緒に写真も撮って、うれしかったです。そして、妖怪ウォッチの体操と一緒に踊りました。さつま町ちゃんもとっても上手でした。また、幼稚園に来てほしいです。
(あやちゃん 4歳女の子)

お便り紹介

鹿児島県北部豪雨災害復興記録誌

第2巻 販売中



町では、災害発生直後からの復旧・復興に関する動きや防災対策をまとめた『災害復興記録誌第2巻』を作製し販売しています。

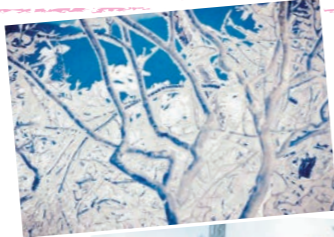
<価格> 1冊 **1,000円(税込)**

<販売場所> さつま町役場 総務課 秘書広報係 鶴田・薩摩支所 総務係

■お問い合わせ先
さつま町役場 総務課 秘書広報係
☎53-1111 (内線2212)

12 月14日、紫尾山に登ったら、樹氷が素敵でした。さつま町が大好きです。
(さつまっちい。 51歳女性)

写真は、添削ありがとうございます。紫尾山は、歩いて登られたのでし



び交うホテルで、久しぶりに兄弟揃っての食卓に、鹿児島島が弾むことでした。
(二ツ木悦男 80歳男性)

文章は、素敵な銀世界ですね。
(秘書広報係 花)

広告

私たち南九州税理士会川内支部所属の税理士は、無料で確定申告書の書き方の指導と相談に応じています。

下記税理士の事務所

2月1日(日)～2月28日(土)

①確定申告相談【30分程度】…原則無料
②申告書作成……………有料

各税理士事務所にお電話でご予約下さい。(詳細は各事務所にお問い合わせ下さい。)

相談対象者

- 小規模事業者等(事業者所得・不動産所得および雑所得のある方で平成26年分の専従者控除前および青色特典控除前所得金額が300万円以下で税理士関与のない方)
- 給与所得者、年金所得者で税理士関与のない方(ただし、所得が高額な方は除きます。)

実はそれって
税理士かも!

池田龍美	中郷町6900	27-1133	村岡正敏	入来町浦之名10818	44-2685
氏郷埜正	鳥追町2-23	22-4566	本宮久男	平佐町2843-4	27-4330
奥康己	中郷町6550-1	23-0720	柳隆志	中郷町2367-1	29-5958
小原満芳	鳥追町2-23	22-4566	山下兼二	樋脇町市比野177-8	38-1881
木場文幸	東郷町斧淵1591-13	42-0814	山崎宏	さつま町宮之城屋地	52-1688
橋木広司	宮崎町1942-1	20-0314	山田元彦	さつま町宮之城屋地	52-1580
寺脇敏一	御陵下町27-17	23-0141	吉田龍也	さつま町轟町	52-2811
富鶴重夫	永利町1592-1	23-1583	税理士法人	鳥追町2-23	22-4566
中牟禮徹	宮崎町1919-3	20-5836	氏郷・堀之内	中郷町6900	27-1133
鍋清見	平佐町2227-1	29-4725	税務会計事務所	平佐町2227-1	29-4725
肥後昭信	宮内町1849-2-102	23-9938	税理士法人		
平野謙二	向田本町10-20	29-3667	神園会計事務所		
外園洋一	大小路町77-18	23-3541	税理士法人		
堀之内大和	鳥追町2-23	22-4566	未米税務会計事務所		
			鹿児島川内事務所		

広告

看護師さん募集!!
&
看護学校奨学金制度
あります!



働きながら資格が取れます!

薩摩郡医師会病院 ☎0996-53-0326

広告

墓石 納骨堂
銘碑の彫り込み
墓石・納骨堂 解体・撤去
お墓のリフォーム



確かな信頼と永年の実績を誇る
鳥居石材店 鳥居通
さつま町虎居町7-8 TEL0996(53)1189

12月子牛せり市結果 期日:12月8日(月)~9日(火)(消費税抜き、売却分)(単位:頭・円・kg)

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対11月分)
めす	235	139,612,000	1,016,000	594,094	270	33,899円高値
去勢	335	197,679,000	871,000	590,087	290	22,013円安値
合計	570	337,291,000	1,016,000	591,739	282	2,821円高値

※去勢には、おす1頭を含む



1歳で～す
毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん

たしる すず
田代 千鈴ちゃん
平成26年1月9日生



大薄上公民会
父 和彦さん
母 梨沙さん

両親から一言
健康ですくすく
育ってね!!

誕生おめでとう
11月16日～12月15日届出分(8人) 敬称略

あかちゃん 萌 保護者 公民会	折小野愛彩 女 卓也 須杭	浜里 乙寧 女 貴幸 西手	宮原 駈 男 一夫 五日町	慶田 雫 女 昇三 轟町	中村 莉乃 女 孝平 布田	坂口 玲菜 女 諭司 轟原	大迫 優一 男 啓一 五日町	相星 宏樹 男 哲也 甫立
-----------------	---------------	---------------	---------------	--------------	---------------	---------------	----------------	---------------

おしゃみ申し上げます
11月16日～12月15日届出分(34人) 敬称略

なくなつた人 年齢 公民会等	吉井 ノキ 95 上向	大西まさ子 81 山崎麓	今増 ミツ 90 大畝町	美山 悟 77 上向	酒匂 盛満 84 下平川	蓑牟田幹江 88 武白猿	白石シツエ 88 ほとる	原園 マス 96 船木西	福田 益雄 92 轟原	有川 露子 93 上向中	上原 龍行 78 大薄下	手塚 和 83 天神	内山キミ子 86 八幡馬場	津曲ミヨ子 86 浦川内	山内 ユキ 95 戸子田	川野 アキ 93 北方町	出水渡美子 76 五日町
----------------	-------------	--------------	--------------	------------	--------------	--------------	--------------	--------------	-------------	--------------	--------------	------------	---------------	--------------	--------------	--------------	--------------

※「誕生、おしゃみ」は、届出人が
同意された方だけ掲載しています。

なくなつた人 年齢 公民会等	山下 鶴志 84 二渡	宮後 サト 92 熊田	中園 節子 79 上平川	畑井田クサエ 87 戸子田	中野 秀子 90 下平川	段 行康 91 下別府	上別府希助 76 南川	堂脇 道寛 84 弓之尾	坂上 咲利 78 求名町	四位 實正 69 上川口	木下 一誠 85 弓之尾	原口 義秋 76 湯之元	山内 忠雄 67 上場	寶満 キヨ 94 新町	宝満 帛次 88 北原	川畑 藤江 89 北原	米良 スギ 92 マモリエ
----------------	-------------	-------------	--------------	---------------	--------------	-------------	-------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	---------------

MBC ふるさとウィーク

MBC南日本放送では、2月7日(土)に本町で行われる「初市」にあわせ、さつま町をMBCのラジオやテレビで取り上げる「MBCふるさとウィーク」が行われます。期間中は、さまざまな情報や話題、人が取り上げられ発信されます。お楽しみに!

■期 間 **2月2日(月)～2月8日(日)**
■放送番組(予定)

MBCラジオ
○モーニング・スマイル
○たんぼぼ倶楽部
○城山スズメ など

MBCテレビ
○ズバット! 鹿児島
○MBCニュースナウ など

まちの魅力がたっぷり
紹介されるよ!
僕も
出演できる
かな?

宮之城 歴史資料センター

臨時休館のお知らせ

宮之城歴史資料センターは、空調設備工事に伴い、2月2日(月)から2月28日(土)までの予定で、臨時休館いたします。
なお、歴史等についてのお問い合わせは、月曜日から土曜日までは、休館中も対応いたします。

■休館施設 さつま町宮之城歴史資料センター (さつま町虎居5228)

■臨時休館日 平成27年2月2日(月)～2月28日(土)

■お問い合わせ先
・さつま町宮之城歴史資料センター 電話&FAX: 52-3340
・教育委員会 社会教育課文化係 電話: 53-1732

読者プレゼント

さつまちゃんぬいぐるみを差し上げます!

お便りをお寄せくださった方の中から、3人にプレゼント。たくさんのご応募お待ちしております。

【応募締切】
1月19日(月)消印有効

町長の動静 (平成26年11月)

※主な会議及び行事を抜粋 (各課・局との内部会議は省略)

30日(日)	西郷菊次郎顕彰剣道大会
29日(土)	町和牛振興大会
28日(金)	12月定例議会開会 異業種交流会
27日(木)	国有林野等所在市町村長有志協議会長九州連絡協議会(熊本市)
25日(火)	県市町村行政推進協議会行政財政委員会研修視察(26日まで) 群馬県薩摩中央高等学校創立10周年記念式典 在宅医療推進町民講座
22日(土)	薩摩中央高等学校創立10周年記念式典 在宅医療推進町民講座
21日(金)	職員朝会 議会全員協議会 地産地消牛肉交流給食会(流水小) 薩摩郡三師会(医師・歯科医師・薬剤師)との意見交換会
20日(木)	企業訪問活動
19日(水)	南九州西回り自動車道建設促進大会 全国町村長大会 県企業立地懇話会・誘致活動 関東圏128社
18日(火)	北薩空港幹線道路・国道328号整備促進期成会中央要望活動
17日(月)	ダム発電関係市町村全国協議会理事会及び中央要望(20日まで) 東京都
16日(日)	第10回さつまフェスタ 薩摩寒蘭展示会・町花まつり
15日(土)	友好交流協定町と経済に関する交流会(青森県鶴田町・鹿児島県中種子町) 中学生議会
14日(金)	課長会(当初予算編成方針伝達ほか) 行政改革推進本部会議 来客対応(町文具組合) 町国民健康保険運営協議会 町長と商工会総務委員との意見交換会
13日(木)	町水道運営委員会 町職員共済組合役員選挙(理事長再々任(鹿児島市) 新庁舎落成記念反省検討会
12日(水)	町戦没者追悼式 町長と語ってみんそ会
11日(火)	北薩地区植樹祭(観音滝公園滝の宿前町有林内)
10日(月)	来客対応(法務局川内支局長) 県観光連盟第2回理事会(鹿児島市)
9日(日)	町駅伝競走大会
7日(金)	行政相談員永年勤続総務大臣表彰伝達式 12月補正予算町長査定 県消防協会薩摩支部定期総会(薩摩川内市)
6日(木)	県市町村長防災研修会・市町村政研修会(鹿児島市)
5日(水)	辞令交付式・職員朝会 認定新規就農者認定証交付式(2名) 来客対応(九州電力川内支店長) 町長と語ってみんそ会
4日(火)	九州電力社長との川内原子力発電所の安全確保等に関する意見交換会(鹿児島市) 三役調整会議 立地企業との懇話会
2日(日)	第6回関西さつま会(3日まで) 大阪府

町長コラム 日高政勝

地方創生

昨年の5月、民間有識者でつくる日本創生会議が出したレポートが日本中に衝撃を与えました。東京一極集中という人口現象がこのままの状態を進めば、2040年に約半数の896市区町村が消滅する可能性があるというものです。

これは、出産の中心世代である20～39歳の女性が2010年の半分以下になるという結果に基づくもので、全国市町村のほとんどが転入より転出が多い社会減とともに、出生数より死亡数が多いという少子高齢化に伴う自然減によるものです。

先のレポートが契機となって、安倍内閣が「地方創生」の新たな政策を打ち出しました。9月に地方創生担当相を新設し、11月には、「まち・ひと・しごと創生関連法」が成立いたしました。来年度から、5年間の人口減対策の工程表となる「総合戦略」などが策定されます。

自由度の高い地方創生交付金制度も創設されますが、地方はそれぞれの地域の特性を生かした、地域の実情に応じた取組みや数値目標を定めることになっていきますので、広く町民の知恵を結集し、意欲を持って具体的なプランづくりに努めることにしています。

なかぞの **中囿** けいしん **慶信** さん
 盈進小学校6年



頼られる自衛官になりたいです

ぼくの将来の夢は、自衛官になることです。前からの夢でしたが、今年、鹿屋基地の航空ショーに行った時に、飛行機を操縦するパイロットの自衛官を見て、「ぼくも日本を守るカッコいい自衛官になりたい」という気持ちがさらにふくらみました。

ぼくは今、時間がある時にできるだけ体力づくりをしています。自衛官になって活躍するには体力がいるからです。いざという時に、困っている人を助けたり、国のために力になったりしてみんなから必要とされる自衛官になりたいです。



竹紙を使用しています
 (竹パルプ 10%配合)

休日在宅医

1 月

- 11日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 12日 溝口整形外科 ☎52-4668
- 18日 稲津病院 ☎52-3355
- 25日 さつまクリニック ☎57-0020

2 月

- 1日 宮之城病院 ☎53-0180
- 8日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 11日 小緑内科 ☎52-1676

休日薬局

1 月

- 11日 青空薬局 ☎52-0101
- 12日 ヘルシー薬局 ☎21-3739
- 18日 やまだ薬局 ☎52-4585
- 25日 うさぎ薬局 ☎52-4116

2 月

- 1日 ふなき薬局 ☎29-3281
- 8日 青空薬局 ☎52-0101
- 11日 とどろ薬局 ☎52-2525

わたしたちの町

推計人口による

人口 22,665人 (-25人)
 男 10,509人 (-13人)
 女 12,156人 (-12人)

世帯数 9,741世帯

転入 33人 転出 34人
 出生 11人 死亡 35人

(平成26年12月1日現在)

()は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。